



# 全国の学生から集まった夢を紹介!



タウンワーク **TOWNWORK** Presents

キャンパスライフ・プラスワン

## Campus Life+1 通信

### ～教えて!みんなの夢～ Vol.20

学生の皆さんへの夢募集企画

「Campus Life+1」に

お寄せいただいた夢をご紹介します。

どのような夢を持っているのか?

その夢を持つに至った背景は?

今、どんなことに取り組んでいるの?

全国の学生の皆さんの「夢」に迫ります!

#### Profile

大阪芸術大学2年生  
中山理菜さん(20歳)

大学ではポピュラー音楽コースに所属。好きな楽器はシンセサイザー。音色が多いのが魅力だとか。新しいシンセサイザーを買うためにうどん屋のアルバイトをがんばっている。



### プロのミュージシャンになり、 音楽の力で日本中の人を笑顔にしたい!

私の夢は、日本全国の人に勇気と元気を与えられるミュージシャンになることです。そう思うようになったのは、あるアイドルのライブに行ったことがきっかけでした。そのライブの中で、私が最も心を打たれたのが、バックで演奏をしているキーボードの人でした。その人がイントロを演奏するだけで会場は大盛り上がり。一瞬にしてその場にいた人たちを笑顔にしていました。幼い頃からピアノを習い音楽に慣れ親しんできましたが、その光景を見て改めて音楽の持つすごさを実感。音楽ひとつでここまで人の心をひきつけるなんてすごいと思いました。自分もこの人のように、心を揺さぶることができるミュージシャンになりたいと思うようになり、その第一歩として、演奏を学べる大学を受験し、入学しました。大学では、教授やプロの方によるマンツーマンの実技指導から、グループを組みその場でジャンル関係なく課題曲を演奏するアンサンブルの授業、更には論理的に音楽の構造を学ぶ座学の授業まで、幅広く「音楽」について勉強しています。多い日では1日12時間以上、演奏したり音楽について学んでいます。

朝から晩まで音楽漬けの日々ですが、更なるレベルアップを目指すために大学のボーカル専攻の友人と「Karly」というユニットを結成し、現在は、ライブハウスで月に1～2回ほどライブに出演しています。もともと、人前に出るのは苦手でしたが、ライブ活動のおかげで今では人前で演奏するのが楽しくて仕方ありません。大学で学んだことやライブで培った経験を活かし、将来はプロのミュージシャンとして大きな会場でライブをしたいです。そして、私の演奏で多くの人に感動を与えたいです。



▲大学にはスタジオもあり、自由に練習をすることができます。ユニットでは、主にJ-POPのカバーを演奏しているが、今後はオリジナルの楽曲を増やす予定。

#### 夢への 足跡

1999年 5歳

幼い頃から音楽が好きで、ピアノを習い始める

2009年 15歳

あるアイドルのライブに行き、音楽の持つ力を実感する。人の心を揺さぶるミュージシャンになることを決意

2013年 19歳

大阪芸術大学の演奏学科に入学。友人とユニットを組みライブ活動に励む

2014年 20歳

大きなライブ会場で演奏がしたいと Campus Life+1 に応募

主催: **ENTAC!**

協賛: **TOWNWORK**

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク!」  
TEL052-241-8100 (受付時間/平日9:00~18:00)

Campus Life+1の最新情報を掲載中!

エンタク

検索

<http://entac.jp/>

**RECRUIT**